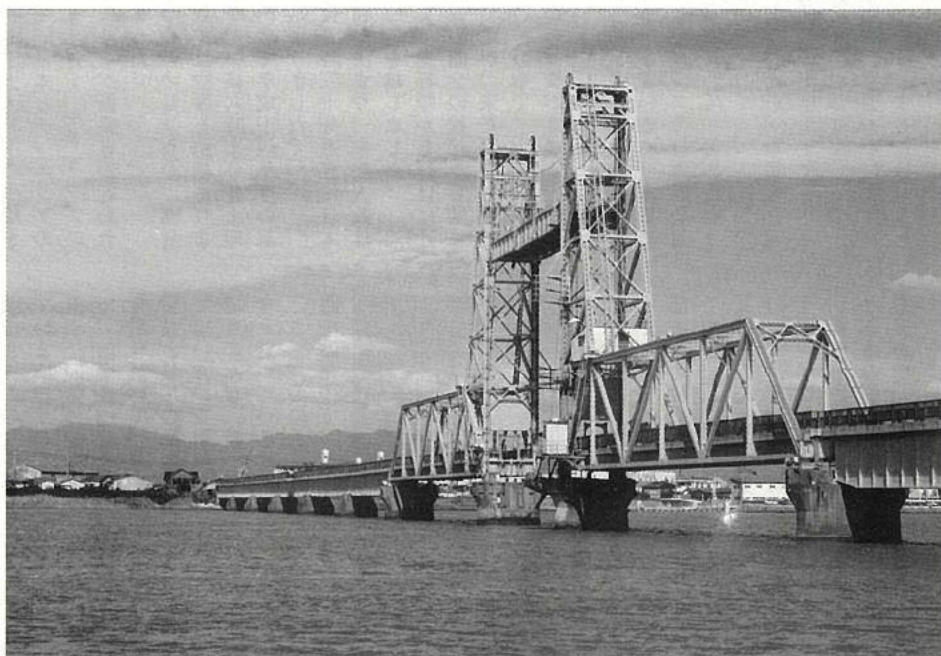




むつごろ

福岡市佐賀県人会会報



筑後川にかかる東洋一の「筑後川昇開橋」 諸富町

目 次

表紙 筑後川にかかる東洋一の「筑後川昇開橋」 諸富町	
平成14年度福岡市佐賀県人会総会	2～3
ふるさとの首長・ふるさと紹介 諸富町川崎敬治町長	4
特別寄稿「田舎のぼっばや展」宮添悦雄	5
郷土の歳時記(14.8～14.12)	6～7
このごろ私は 中島 重俊さん・田口 文博さん 大野 正敏さん・小島 郁子さん	8～9
佐賀県だより 佐賀新聞社提供	10～11
最近の入会者名簿・佐賀情報センターだより・編集デスク	12

45

2002.7

うに宜しくお願い申し上げま
すとともに、本日の冒頭のご
挨拶に変えさせて頂きま
す。」

続いて、来賓の紹介に移り
保利耕輔（代理）山崎拓（代
理）の二氏の衆議院議員が
そして、参議院からは陣内孝
雄氏がお見えになりました。
又、福岡県議会より武藤英治
井出勝美、堀宏行の三氏が、
福岡市議会よりは川上義之、
南原茂、小島久弥の三氏にこ
来場頂きました。

さらに、大宰府市議会より
岡部茂夫氏が、故郷佐賀県か
ら鬼崎昭宣出納長と観光課長
の八谷克幸氏にお出で頂き、
福岡市を代表して、山崎市長
の代理で市長室部長の広川大
八氏にお越し頂きました。

さて、ご来賓の紹介が終わ
ったところで、佐賀県の鬼崎
出納長からは「農業県から観
光県として今後頑張っていく
たい」とご挨拶があり、福岡
市の広川部長からは「フォ
ア・ザ九州の精神で九州の一
体的な発展に貢献したい」と
山崎市長のメッセージを代読
されました。

続いて、議事に移り、山下
代表理事より十三年度の業務
報告・収支決算書及び十四年

「乾杯です」
さて、五人衆による鏡割り
が終わったところで、陣内参
議院議員の乾杯で懇親会がス
タートしました。まずは、喉
を潤してからと、程よく冷や
されたビールを一気に飲み干
し、続いて目の前に出された
刺身の盛り合わせに、そそく



金子会長・井浦副会長・陣内参議院議員
鬼崎出納長・広川部長の5氏で鏡割り。

度予算案の報告と提案があり
満場一致で承認され、この後
祝電の披露があつて、十四年
度の総会を終了しました。

山下代表理事の業務報告



山下代表理事の業務報告

さて、手に持ったグラスに
は今年も「玄海漬」の宮崎社
長の好意で南極の水が入っ



プロデューサーを目指す
山口華奈さん

さと箸を出し、とりあえず喉
と腹を満たした後、恒例の名
刺交換がこちらこちらのテー
ブルで始まりました。ただ、
前述しましたように、ワール
ドカップの対チユニシア戦が
2対0で勝ったばかりだった
ので各テーブルはその話題で
持ちきりでした。「決勝トー
ナメントでのトルコ戦は、日
本が有利とか、不利とか」、
また「だいたい、トルコはア
ジアなのかヨーロッパなの
か」などあまりゲームと関係
ない話で盛り上がっていました。



談笑風景



永倉副会長閉会の挨拶

ていました。今年もタイミン
グ良く下関港に回ってくる船
があつたからとのことですが、
いつも珍しいものをありがと
うございます。

さて、おなかも満腹になり、
アルコールも程よく回ったと
ころで、懇親会担当の清村理
事より本日のメイン・イベン
トが紹介されました。

「みなさん、こんばんは。
光輝く、清村です。きょうは
基山町出身の山口華奈さんを
紹介します。目下、佐賀の病
院で介護の仕事がされています。
いづれプロを目指される
と思いますが、本日はデビュ
ー曲とも言える波戸岬を歌つ
て頂きます。」

紹介に続いて、山口華奈さ
んが登場し「波戸岬」を熱唱
しました。岬の情景がまぶた
に浮かぶ、まさにふるさと演
歌です。（機会があつたら皆
さんも応援してください。）

この後栄の国をみんなで大合
唱し、永倉副会長の挨拶で本
年度総会を終了しました。



輪になって

山口華奈さんといっしょに、佐賀
ふるさとの歌「栄の国」を大合唱
しました。



お手やつないで



仲良く
童心に帰って



みんなで

平成14年度 福岡市佐賀県人会総会

平成14年6月14日(金)

於KKRホテルハカタ

六月十四日、金曜日。
この日は、午後三時三十分よ
り決勝トーナメントの出場を
かけて、日本とチユニシアの
サッカーワールドカップの、
まさにリーグ最終戦が行われ
ていました。

そのせいでしょうか、開会
前には空席も結構ありまし
たが、午後六時より井上理
事の司会で平成十四年度の総
会が始まりました。

（午後五時三十分過ぎに日本
の勝利が決まり、参加人数は
一六〇名を越えました。）

さて、進行順から行けば辻
副会長の開会の挨拶から始ま
るのですが、未だ到着されて
いないとの事で、金子会長の
挨拶から総会がスタートしま
した。

「皆さん、こんばんは。会長
の金子でございます。本日は
ワールドカップで日本が2対
0で勝ちまして、おめでと
うございます。チョット出足が
悪いようですが、本年も百八
十名前後の出席予定で、年々
盛会になっておりまして、一
昨年度も大変賑やかに記念行
事などを致しましたけれども
こうやって同じ福岡市に居ま
しても、なかなかお会いする
機会がございませんので、こ

ういうチャンスに、日頃お会
いできない方とお会いし、歓
談できるこの会を楽しみにし
ている訳ですが、私も今年で
五十二回目の総会と言うこと
で、前会長の故永倉三郎氏か
ら引き継いで、二十二回目の
会長としての総会を努めさせ
て頂いている訳でして、自分
でもこんなに長くなったのか
など驚いている次第です。

さて、このところ、高速道
路網の発達で、最近、福岡県



しましても、いろいろな方が
お見えのようでございます。
私もまたま五年程前からメ
キシコの名譽領事ということ
で、広島以西の名譽領事をや
っておりますが、昨日大分
試合があつたのですが、福岡
経由で行かれた方が大勢いた
そうで、交通の便が世界を狭
くし、世の中を変えていると
最近つくづく思っております。
にわかサッカーファンの私に
は、ルールもよく分かりませ
んが、あんなに激しいスポーツ
だったのかと今更ながらに驚
いております。

さて、世界を見てみますと
中近東では相変わらずきな臭
い匂いがして、世の中思うよ
うに進みませんが、景気の方
も未だにパツパツしない状況下
でございますけれども、一日
一日を大事にやっていると感
じている次第でございます。

又、本日は博多座の松本社
長もお見えでございますが、
今、菅原道真公を題材にした
ものが二本出ているようでご
ざいますので、この機会に足
非ご覧になるようお進め致し
ます。

先ほどから、佐賀県の方か
らも出納長がお見えでござい

ますが、今年の十月六日には、
十五年前に実施致しました全
国の植樹祭の開催地でしょうか、
今度は全国育樹祭が嬉野で行
われるとお聞きしております。
最近、佐賀県内の各地に行
って感じますが、方言が少
なくなつたことと、佐賀に
行ったり、唐津に行ったり、
有田に行きますと、同じ佐賀
県でも多少は違いますが、方
言が薄れているような気が致
します。

これは福岡県に居りまして
もそうですが、博多弁もだ
いぶ薄れてきているような気が
致します。その土地土地の方
言は大事にしなければならな
いと思いますが、これも時代
の流れでしょうか。

いろいろ交流が盛んになりま
すと、こういう言葉の交流も
始まり、我々の知らない面も
数々出て参りますので、その
ような事を問題意識として機
関紙「むつごろ」に寄稿して
頂くように私からも願ひす
る次第です。

さて、この後総会事項がい
くつかございますが、皆さん
のご協力によりまして、審議
がスムーズに行きますように
お願いを致しまして、早めに
懇親パーティーが出来ますよ

「収集能力の素晴らしさに圧倒されました、是は誰にも真似の出来ない事で後世に残る宝物です、一つの事を成す情熱と根性に敬意を表します」
(吉崎幸江様)

三月城南区役所で開催しました個展でのアンケート感想文の一つです。私は風光明媚の相知町出身でございます。

元の会社では出張で全国を廻る機会が多く、列車で移動する毎日でした。或日若い歌手がヨーロッパ旅行の土産に列車電車等の切符だけ持ち帰ったという話に強烈な感動を覚へ憑かれた様に強烈な収集マニアに大変身を遂げ、以来三十数年間、国鉄三万km乗潰しへの挑戦を



特別寄稿

田舎の町で暮らす

宮添悦雄

始めました。当時の国鉄はコレクションの豊庫であり休日と寸暇を惜しみ収集に奔走、地道に集めた資料は一万点を越え現在資料に埋没している毎日です。

2月・3月二回の個展開催により展示会構成、規模、自由度も定着する事が出来ました今後更にグランドUPに努め皆様に楽しんで頂きます。



たいと思います。県人会の皆様も地域古里の町興し、文化祭等のイベントにもご自由に利用下さい。本来入場無料のボランティア活動として行っています。

- 展示資料は膨大な数になります。次の展示品概要から選択する事も出来ます。
- 展示品エリア別分類表
- 第一エリア (額入写真四ツ六ツ)
- (1) SL、ブルートレイン
 - (2) センシティブな新型特急
 - (3) イベント列車第二セクタ
- 第二エリア (台紙タイプ)
- (1) 国鉄栄光一五五年
 - (2) 国際賞受賞列車
- 第三エリア (台紙タイプ)
- (1) 消えゆくローカル線
 - (2) 地域の信頼。太三セクタ
 - (3) TOWNSHUTTLE
- 第四エリア (台紙タイプ)
- (1) 新駅誕生 (JR)
 - (2) 旧駅誕生 (JNR)
- 第五エリア (パネル)
- (1) 国鉄入場券 (平成十年度止)
 - (2) 連珠切符 (数字連続)
 - (3) ブルートレイン (ヘッドマーク)
 - (4) 癒しのプラカード (表示板)
 - (5) 記念入場券、乗車券
 - (6) 駅スタンプ (シンボルマーク)
 - (7) オレンジカード (通つて時まる)
- 第六エリア (私鉄会社線)
- (1) 市営地下鉄
 - (2) 西日本鉄道
 - (3) 全国私鉄線全国貸切りバス
- 第七エリア (AV)
- (1) 鉄道唱歌 (汽笛・声新橋を)
 - (2) ビデオ (日本鉄道再発見)
 - (3) 世界の車窓から

ぼくばや常設展示館



長年収集した展示品は膨大な量となり、当然その維持管理の自己処理責任と供に展示会の設営、内容のグランドUPが重要であると同時に地域交流、地域公共機関等を通じた公開等、試行錯誤の結果、維持管理の徹底と地域交流の設立を決定しました。先ずエリア別の展示を行う為、応接間の改装、バルコニーの建設、並びに鉄道枕木を敷設したガーデニング庭園を造成しました。是により、室内からバルコニーを通り直接ガーデニング庭園へ出る事の出来る回遊形展示館、として来館の皆様さんにゆつくり寛いで頂ける事と思ひます。

常設展示館には収集展示品の総てを展示しております。この常設館の完成以来、見学者も着実に定着を見えています。当初から地域交流の一貫として無料開放、ボランティア活動として開設した事が地域公共機関へも通じ、常設展示館完成直後に城南区保険福祉センターの生活リハビリ、グループの20名が来館館内展示全部の詳細な説明やマニアのキッカケやコレクション収集のしかた、列車乗り継ぎ裏技など、の話に聞き入り質疑応答も飛び交い、目を輝かして野外学習の楽しい一日を過ごしました。車椅子介護の皆さんも大変好評でした。これ以外に地域住民やJRマニア等、個人的な来館者もあり展示品の説明や庭園の素晴らしさ等満喫して頂いています。

申し込連絡先

福岡市城南区七隈

TEL 5-14-4

FAX (092)

8711-6838

ふるさとと首長



諸富町 川崎 敬治町長

「人と自然が共生する心豊かなまち」

諸富町は筑後川や肥沃な筑後平野の恩恵をうけて発展してまいりました。この自然の恩恵に感謝し、豊かな自然環境を守り、町民と自然が融和した快適な生活の実現のためのまちづくりを進めています。

快適な住環境の確立については、自然環境保護への認識が高まるなか、公共下水道などの社会基盤を整備するにつれ、遊水等の機能を活用し、自然の生態系にも配慮し、安らぎのある空間の創造に努めています。

また、産業振興では、農業・漁業・製造業の安定的発展をめざし、諸富ブランドの確立をはかり、高付加価値化により質の高い生産

基盤の整備をめざしているところ。少子高齢化社会と言われる現在、施設の整備や、家庭での健康管理や住宅高齢者への施策の充実を図ると同時に、地域ぐるみでの助け合いを柱としたボランティアの育成や自主的組織活動の支援体制の整備に努めています。

より良いまちづくりを行うためには、町民のまちづくりへの関心の高まりと、町政への参加が必要だと思っております。そのためにわかりやすい情報の提供に努めるとともに、町民の意向を取り入れる諸体制をつくり開かれた町政のまちを目指していききたいと思ひます。

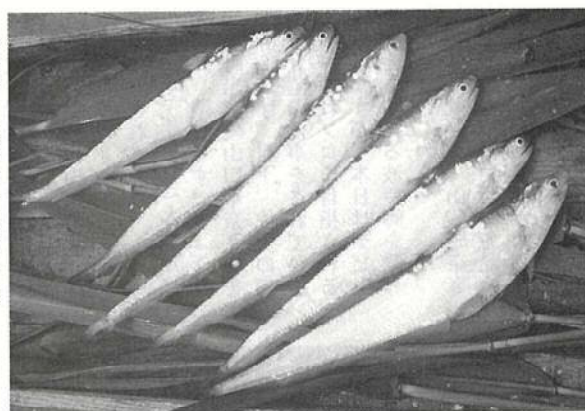
ふるさと紹介

諸富町

本町は、九州第一の河川である筑後川の河口に開けた田園地帯で、佐賀県の東部に位置し、佐賀市・川副及び筑後川を隔てて福岡県大川市に接しています。総面積は十二・〇二kmと狭く、土地の起伏はほとんどなく、純平坦地であります。人口は一万二千人で、主たる産業として農業・漁業・木工業があげられます。

農業では米麦が中心で、他に施設園芸として、イチゴ・メロン・アスパラガスの栽培がされています。時代の要請にこたえて、無化学肥料の栽培などの取り組みも行われ、自然乾燥施設を生かした高品質・良食味の米の生産が行われています。

漁業では海苔養殖が主で、現在協業化施設を計画し、経営の安定を目指しています。木工業においても、県立



筑後川にしかない珍味「エツ」

諸富町を流れる九州一の大河、筑後川には旧国鉄佐賀線に東洋一の「筑後川昇開橋」がかかっています。現在は遊歩道として整備し、

皆様もぜひ一度「エツ」と「昇開橋」の諸富へおいで下さい。

夜はライトアップして諸富の観光の柱となっています。さらに筑後川にはここにしか生息しない魚の「エツ」が取れ、五月から七月がその旬で、近くは福岡県や長崎県から、遠くは大阪や東京からもお見えになります。毎年七月にこの筑後川に三千個の灯籠を流し、花火を打ち上げる「夏の夜のメルヘン」を行っています。筑後川で「昇開橋」をパッパに行われるこの催しは町民だけでなく近隣市町村からも多くの方がお見えになります。

上旬 虹の松原サーチ&ウォーキング(唐津市)
 上旬 丹那の里ロードレース大会(多久市)
 上旬 松枝神社秋祭(川副町)
 上旬 産業まつり(七山村)
 上旬 入野神社御幸祭(肥前町)
 12日 高志狂言(千代田町高志)
 12~13日 中島山笠祭(厳木町)
 第2日曜日 府沼浮立(伊万里市南波多町)
 15日に近い日曜日 村田浮立(鳥栖市村田町八幡宮)
 14~16日 五の宮神社秋祭(鹿島市)
 15日 八幡神社の御幸祭(玄海町)
 16日 有田供日(有田町)
 17日 有田皿山まつり(有田町)
 18~19日 田楽と秋祭(佐賀市白鬚神社)
 19日 八幡神社秋祭(牛津町)
 19日 くんち(北方町、武雄市潮見神社、有明町稲佐神社、
 芦刈町乙宮神社、福富町福富神社、白石町妻
 山神社・六角神社、大町町八幡神社、江北町)
 第3土曜日と次の日 相知くんち(相知町)
 20日に近い日曜日 宇佐の宮浮立、西の宮浮立、矢俣の宮浮立
 (三根町内)
 20日に近い日曜日 四阿屋神社の御田舞(鳥栖市蔵上町老松神社)
 第3日曜日 市民健康福祉まつり(鳥栖市)
 第3日曜日 孔子祭(多久聖廟祭典)(多久市)

第3日曜日 海童神社秋祭(川副町)
 第3日曜日 香椎神社秋祭(久保田町)
 中旬 金立公園コスモス祭(佐賀市)
 中旬 三重獅子舞(諸富町)
 中旬 大願寺浮立、平野浮立、池上浮立、橋田浮立(大和町)
 中旬 市川の大舞舞浮立(富士町諏訪神社秋祭)
 中旬 くんち(小城町天山神社)
 中旬 クロスカントリー大会(浜玉町)
 中旬 星賀八幡神社御幸祭(肥前町)
 中旬 豊公祭(鎮西町広沢寺)
 中旬 茶免供養茶会(鎮西町)
 22~23日 武雄温泉秋まつり・流鏑馬(武雄市武雄神社)
 22~24日 伊万里トントン祭(伊万里市)
 27日 棚田とつこ積みフェスティバル in 西有田(西有田町)
 25日に近い土・日曜日 米多浮立(上峰町老松神社)
 第4日曜日 藤木獅子舞(鳥栖市藤木町宝海神社)
 第4日曜日 むつごろうロードレース大会(芦刈町)
 29日 くんち「流鏑馬」(山内町黒髪神社)
 下旬 緑の倍増計画「実のなる木」植樹祭(佐賀市)
 下旬 田舎と都市のふれあい祭(三瀬村)
 下旬 羅漢まつり(小城町)
 下旬~11月上旬 生涯学習フェア(西有田町)
 下旬~1月15日 サガ・ライトファンタジー(佐賀市)

<11月> 霜月—November

1日 草筒神社秋まつり(嬉野町)
 1~2日 三獄神社秋まつり(鹿島市)
 1~3日 お茶と温泉祭り(嬉野町)
 1~5日 鍋島藩家秋まつり(伊万里市)
 2~3日 琴路神社秋祭(鹿島市)
 2~3日 富士町ふれあい祭(富士町)
 2~3日 森林の里文化フェスティバル(脊振村)
 2~4日 唐津くんち(唐津市)
 3日 くんち(佐賀市堀江神社、丹生神社、塩田町八幡宮、
 志田神社、味島神社)
 3日 探燈大護摩供(脊振村背振神社)
 3日 東脊振村ふる里まつり・文化祭(東脊振村)
 3日 小城町ふるさと祭(小城町)
 3日 三日町ふるさとふれあい祭(三日月町)
 第1日曜日 佐賀県グランドゴルフ選手権大会(鹿島市)
 第1日曜日 千代田町ふな釣り大会(千代田町)
 第1・2日曜日 ふるさと茂安祭(北茂安町)
 8~10日 唐津焼発祥の地「岸岳炎まつり」(北波多村)
 9日 風のふるさとスケッチ大会(厳木町)
 9~10日 風のふるさとまつり(厳木町)
 9~10日 大町・長崎街道かごき競争(大町町)
 9~10日 北波多ふれあいフェスタ(北波多村)
 第2土曜日 猪ノ子綱引き(鎮西町)
 第2土・日曜日 北方町産業まつり(北方町)
 第2土・日曜日 肥前町産業文化祭(肥前町)
 10日 風のふるさと駅伝大会(厳木町)
 第2日曜日 川副町フナ釣り大会(川副町)
 上旬 佐賀インターナショナルバルーンフェスタ(佐賀市)
 上旬 多久まつり(多久市)
 上旬 シチメンソウまつり(東与賀町)
 上旬 菊花展(川副町)
 上旬 シチメンソウ紅葉見頃(東与賀町海岸)
 上旬 文化健康福祉まつり(千代田町)
 上旬 牛津町産業まつり西の浪花の復活祭(牛津町)
 上旬 三根町浮立の里祭り(三根町)

上旬 上峰町ふるさとふれあい祭り(上峰町)
 上旬 住吉神社祭(厳木町)
 上旬 みんなで走ろうマラソン大会(厳木町)
 上旬 陶都田園ロードレース大会(有田町)
 上旬 茶わん祭(有田町)
 上旬 第11回べったんこ祭・有明町文化祭(有明町)
 上旬 たらふると祭(太良町)
 上旬 志田焼の里陶芸ふるさとまつり(塩田町)
 上旬 辰まつり(嬉野町)
 15日 お日待ち(鹿島市、藤津郡、杵島郡有明町)
 15~23日 九年庵一般公開(神埼町)
 15日以後の近い日曜日 石場奉納相撲(有田町)
 第3日曜日 東与賀町干潟ロードレース大会(東与賀町)
 第3日曜日 北波多ロードレース大会(北波多村)
 20日前後 国際交流柿むき大会(大和町)
 中旬 こどもわくわくフェスタ(神埼町)
 中旬 山内町産業まつり・鎮守の祭(山内町)
 中旬 相知町民まつり(相知町)
 中旬 玄海町産業文化祭(玄海町)
 中旬 三島神社秋の例祭(玄海町)
 中旬~下旬 大興寺もみじ見頃(基山町)
 22日 にげもち(西有田町曲川下本村)
 23日 若木町湖水まつり(武雄市)
 23日 久池井浮立(大和町)
 23日 玄海10キロロードレース大会(玄海町)
 23日 値賀神社秋祭(玄海町)
 第4土・日曜日 ふるさと鎮西夢まつり(鎮西町)
 24日 鹿島市駅伝大会(鹿島市)
 下旬 民陶火まつり(武雄市黒牟田)
 下旬 吉野ヶ里炎祭り(三田川町)
 下旬~12月上旬 湯のまち武雄の物産まつり(武雄市)
 30日 お灯夜(東脊振村坂本地区)
 未定 長崎街道まつり(佐賀市)
 未定 中原町きてみん祭(中原中)

<12月> 師走—December

1日 山ノ寺まつり(伊万里市)
 第1日曜日 きやまロードレース大会(基山町)
 第1日曜日 相知10キロロードレース大会(相知町)
 初卯の前夜 取り追い祭り(伊万里市二里町)
 7日 佐野祭(川副町)
 7~8日 鹿島市特産品まつり(鹿島市)
 8日 お火たき(鹿島市祐徳神社)
 第2土・日曜日 まぼろし祭(大和町)
 第2日曜日 ぼたん緑の丘クロスカントリー大会(肥前町)
 第2日曜日 川上峡ロードレース大会(大和町)

上旬 収穫祭(川副町農業大学校)
 2番ひつじの日 お火たき(塩田町八天神社)
 20日 山の神祭(東脊振村永山)
 中旬 日の隈ロードレース大会(神埼町)
 23日 花火大会(武雄市)
 26日 お火たき(有明町稲佐神社)
 31日 プリ祭(佐賀市佐嘉神社)
 31日 除夜の鐘(東脊振村修学院)
 31日 夜なべ会(脊振村久保山キャンプ場)

※行事の日程等は変更があります。

郷土の歳事記

<8月> 葉月—August

1日 祐徳神社夏祭(鹿島市)
 3日 納涼花火大会(西有田町)
 4日 北波多村環境の日(北波多村)
 第1日曜日 からつ海上運動会(唐津市)
 第1日曜日 唐津市ビーチバレー大会(唐津市)
 7~8日 鹿島おどり(鹿島市)
 8日 北山湖祭(富士町、三瀬村)
 10日 水光呼子港まつり(呼子町)
 第2土曜日 風まつり(中原町)
 第2土曜日 第3回全日本うちわ選手権大会(中原町)
 上旬 栄の国まつり(佐賀市)
 上旬 武雄温泉夏まつり(武雄市)
 上旬 どんちゃん祭り(伊万里市)
 上旬 花火大会灯籠流し(大和町川上峽)
 上旬 堀ダーチよだ(千代田町)
 上旬 納涼夏まつり(東脊振村)
 上旬 盆おどり大会(三田川町)
 上旬 上峰町サマーフェスタ(上峰町)
 上旬 わっしょい津の里夏まつり(牛津町)
 上旬 ムーンファンタジア in 三日月(三日月町)
 上旬 ふるさと夏まつり・花火大会(北波多村)
 11日 嬉野温泉夏まつり(嬉野町)
 13日 盆綱引き(東脊振村下石動)
 13~15日 みたま祭(佐賀市護国神社)
 13~14日 虎まわし(伊万里市大川町)
 13~16日 盆・盆子・盆踊り(県内各地)
 14日 もっこ踊り(伊万里市黒川町)
 14日 納涼まつり<盆踊り・花火大会>(大町町)
 15日 精霊流し(佐賀市、久保田町、芦刈町、
 大町町、江北町)
 15日 背振わんぱくまつり(脊振村)
 15日 海中綱引き(鎮西町波戸港)
 15~16日 多久山笠(多久市)
 16日 えんま祭(唐津市浄泰寺)
 16日 橋竹まつり(小城町)
 16日 内蔵川大盆綱引き(牛津町)
 16日 わらの夏まつり(七山村)
 16日 納涼まつり(厳木町)
 16日 塩田町夏まつり(塩田町)
 17日 きたしげや夏まつり(北茂安町)
 18日 十八夜祭(西有田町大木宿)
 中旬 国際溪流滝登り in ななやま(七山村)
 中旬 玄海町花火大会(玄海町)
 中旬~9月下旬 観光農園(伊万里市)
 24日 宿の地蔵まつり(伊万里市大川町)
 25日 下石動天満宮奉納相撲(東脊振村)
 25日 風のふるさと九州将棋大会(厳木町)
 25日 子供太鼓浮立・潮観音祭(福富町)
 最終日曜日 ブルースカイフェスタ(脊振村)
 28日 お不動さんまつり・夏まつり(北方町大望寺)
 下旬 カヌーマラソン(神埼町)
 下旬 佐賀のへそ・ビッキーふれあい祭 in 江北(江北町)
 下旬~9月上旬 かけ参り(有明町)

<9月> 長月—September

1日 田ほめ(鳥栖市)
 1日 二百十日祈願(鹿島市内)
 1日 愛宕神社風まつり(牛津町)
 第2日曜日 母ヶ浦の面浮立(鹿島市)
 第2日曜日 音成の面浮立(鹿島市)
 第2日曜日 太良嶽神社秋祭(太良町)
 12日に近い日曜日 江見神社(三根町)
 15日 放生会(北茂安町千栗八幡宮)
 15日 行列浮立(北茂安町)
 15日 星嶺子供浮立(厳木町)
 15・23日 広瀬浮立(厳木町天山神社)
 19日 天山祈念碑祭(多久市・富士町・小城町・厳木町・
 相知町)
 20日 八幡神社彼岸燈夜(牛津町)
 中旬 唐津焼展(唐津市)
 中旬 産業祭(諸富町)
 中旬 古場映画祭(富士町)
 中旬~下旬 名月パンコまつり(武雄市)
 中旬~10月下旬 SARIコスモス遊園(相知町)
 21日 白木孔子像祭(江北町)
 22日 泥もちつき(太良町)
 23日 天川浮立(厳木町)
 23日 鳥越浮立(厳木町)
 23日 行列浮立(中原町)
 23日を前後に5日間 白石焼陶器まつり(北茂安町白石神社周辺)
 秋分の日 高瀬・宇土手・中野の荒踊り(武雄市)
 秋分の日 袴野の面浮立(武雄市)
 秋分の日 御神幸祭(基山町荒穂神社)
 秋分の日 山内浮立(山内町)
 24日 旗おろし神事奉納相撲大会(中原町)
 27~29日 大町ソウケ市(大町町本町)
 下旬 納所住吉神社御幸祭(肥前町)

<10月> 神無月—October

1日 八潮(有明町海童神社)
 旧暦8月25日 鳥巣天舞舞浮立(浜玉町)
 旧暦8月25日 大屋敷浮立(七山村)
 5~7日 全国朝市サミット in 呼子(呼子町)
 10月の土・日曜日 佐賀歴史街道フェスティバル(佐賀市)
 第1日曜日 背振溪流まつり(脊振村)
 10~12日 日華さん(佐賀市松原神社)
 上旬 虹の松原ファミリーマラソン大会(唐津市)



ist 誕生 <イスト>

ネットトヨタ福岡株式会社

本社/福岡市博多区博多駅前5-14-35 ☎(092)411-5511(代表)
 ☎0120-411515

—(取り扱い車種)—
 アリスト・アルテッツァ・アルテッツァジータ・カリブ・アレックス・bB・ラウム
 プラッツ・イスト・ウィッツ・MR-S・RAV4J・ヴォクシー・ライトエース



Photo: イスト1.3F

「サッカーに負けるな
プロ野球」
サガテレビ福岡支社長
大野 正敏さん

八年前アメリカでのW・Cサッカーをテレビで観て以来すっかりファンになりました。

小学生の時から「西鉄ライオンズ」ファンで、福岡に住んで十三年目の今日でも「ライオンズ」ファンに変わりありません。野茂がアメリカでプレーするように、中継も増えてきました。箱庭のような人工芝でプレーすると打球も早く、イレギュラーもありません。安易にプレーする傾向があります。特に内野の守備の違いは歴然です。又試合時間も長く四〜五時間はザラです。これでは緊張感を持って観戦することは出来ません。今、日韓でW・Cサッカーが開催されています。九十分という限られた時間、スペースのなかで鍛えられた二十



二人のナショナルフラッグを背負った代表が一つのボールに向かって動き回っています。野球とサッカーの違いは、①九十分プラス十五分で試合が終わる②一つのボールの動きに対し全員が動く③基本的には試合の流れが止まる事がないなど現代生活のスピードに合っているように思います。又テレビで放送する場合も放送時間を決めやすいという長所があります。国技とも言えるプロ野球は勝敗はともかくスピーディな緊張感のある試合を観せていただきたいと思う「このころ」です。

生きて帰ると思うなよ、白木の箱が届いたら、でかした我が子天晴れと、お前を母は褒めてやる。且てこんな悲しい歌がありました。命に替えても守ってやりたい、生きてほしいと祈るのは母親の本音。無謀な戦いに只管祖国の為に駆り出され死んでいった父や夫、偉達を祀られている神社は宗教を超えたものだと思ふのです。掛け替えのない家族を失った悲しみはどんなものか、敗戦に依って齎された平和もこんな大きな犠牲があった事を、今また有事法制とやら問題がありますね。



この頃
私の思う事
小島 郁子さん

成程振りかかる火の粉は他人が払ってくれないし難しい問題ではありますね。兎に角愚かな戦は再びおこさないことを誓わなければ！先日の藩陽の問題でもあの暖味な愚かしい態度を複雑な思いでみていたのは私ばかりでしょうか。あれが日本人の代表なのかと思うと言葉がありません。

自由と奔放、長幼の序の認識不足。命の大切さ優しさ枚挙に遑がない人間として基礎的な教育の不足を私は悲しい。

年寄りの繰り言とかたづけられないで考えてみませんか。

小島郁子（七八才）

オリエンタルフーズ株式会社
相談役

会員の作品を
お待ちしております

「会報くむつごろ」の紙面を通じて、相互交流を深めましょう。

創作、随想、釣り自慢、レジャー紀行文、短歌、俳句、子供たちの作品、サークルの発表会——なんでも歓迎しています。

絵画、書、造形作品などの場合は写真をお送りください。おまちしています。

投稿作品には、テーマ、住所・氏名・年齢・職業（学校・学年）出身地を記入してください。

また、要点、連絡先を電話いただくのも結構です。のちほどこちらから「取材」いたします。

入会の勧め

県人会では毎年恒例の行事として、年度総会および懇親会を開催し、会員の親睦交流を図っています。また、会員には年一回発行の「会報くむつごろ」をお届けします。未加入県出身者に入会を勧めさせていただきます。入会あるいは紹介の問い合わせは、県人会事務局へどうぞ。

このころ 私は

県人会新会員

ご挨拶
中島 重俊さん



はじめまして、この四月一日付を持ちまして本社広告局より福岡支社へ参りました。

本社勤務時にはまさか福岡佐賀県人会に入会出来るとは考えも致しておりませんでした。今、私共の業界は景気低迷のあたりをまともに受け非常に厳しい環境下に置かれており、赴任以来天神を中心にビル郡を走り

回る日々が続いております。そうした中、通り沿いの街路木の緑を見ると少しながら癒される気がしております。緑といえば我が佐賀県で十月六日に「第二十六回全国育樹祭」が嬉野町総合運動公園（通称みゆき公園）で開催されます。二十二世紀を見据えながら県民総参加のもと「美しい緑の郷土（くに）づくり」を目指し緑を守り育てることの大切さを佐賀から世界へ発信する一大イベントが実施されます。世界中の人たちが森林、緑を守り育てて「心の癒し」に結びつけて頂ければ佐賀県民としては非常に誇らしく思います。私事ですが福岡の自宅を築く時に山が見え、海もしくは川が見える所と思い愛宕に住居を構えました。室見川の流れる音で目を覚まし愛宕神社まで緑を満喫しながら朝の散歩をしている毎日です。佐賀に居たときは緑は当たり前、自然も当たり前前の環境でしたが福岡にきて初めて自然に流れ



姫浜ドライビングスクール
前で不動産仲介・管理の向

ホームページ
田口 文博さん

る川の癒し、緑多い森林の癒しを感じました。また、佐賀県は観光誘致を目指しダイナミックキャンペーンを実施されている様子。先日、地下鉄の一車両に佐賀県のマルチ広告を見たときは一人でも多くの方を佐賀へお連れしたいと感じました。

今後皆様には大変ご迷惑をお掛けするかも知れませんが、末永いお付き合いをお願い申し上げます。

佐賀新聞福岡支社長
中島 重俊

若竹ハウジングを開業して十八年目になります。六年前にパソコンを導入し、不動産情報をインターネットに公開しました。昨年から会社のホームページ（タイトル：住まいを探そうねつとwww.wakatake21.com）を作成してネットにアップしています。当初、情報等の更新は専門の会社に依頼していましたが、今年の四月から必要に迫られ私とスタッフで更新し、会社のホームページはインターネット上の店舗（出店）という感覚で取り組んでいます。悪戦苦闘の更新作業の甲斐あって、今では魅力ある、お客様に役立つ店舗へと成長しつつあります。まだまだ発展途上ではありますが、皆様の住まいを探そうねつとへのご来店をお待ちしています。

（有）若竹ハウジング
TEL 八八二一四八八〇
FAX 八八二一四八二二

ミニムバー

新登場!!

乗ってラクラク
快適搬送。



TOYOTA
L&F

トヨタL&F福岡

本社
福岡市博多区東比恵4丁目5-14
TEL 092-475-4009

・福岡・博多港

佐賀市が12連勝

◎第四十二回郡市対抗県内一周駅伝大会(佐賀陸上競技協会、佐賀新聞社主催)は二月十五日から三日間にわたって行われ、佐賀市が累計15時間52分39秒のタイムで、二年連続35回目の優勝を飾った。

最終日の十七日は唐津市から佐賀市までの79.2kmで争われたが、佐賀市は前半六位と出遅れたが、後半は女子区間の好走などで追い上げ日間に二日間までのリードを守り抜いた。成績は次の通り。

①佐賀市	15時間52分39秒
②伊万里	15時間56分57秒
③唐津	16時間03分30秒
④唐津	16時間03分58秒
⑤唐津	16時間13分57秒
⑥唐津	16時間21分40秒
⑦唐津	16時間24分36秒
⑧唐津	16時間28分52秒
⑨唐津	16時間35分06秒
⑩唐津	16時間39分50秒
⑪唐津	16時間42分45秒
⑫唐津	16時間45分04秒
⑬唐津	16時間47分04秒
⑭唐津	16時間49分04秒
⑮唐津	16時間51分04秒
⑯唐津	16時間53分04秒
⑰唐津	16時間55分04秒

製鉄関連遺構が出土

◎佐賀郡川副町教委が発掘調査している旧佐賀藩三重津海軍所跡地から、製鉄関連の炉とみられる石組み遺構と鉄滓が二月末までに出土した。海軍所は一八六五(慶応

元年、蒸気船凌風丸を全国に先駆けて建造し、幕府からも蒸気船(ボイラー)製造を受注しており、古図や絵図にもある製鉄所跡とみられる。遺構は早津江川岸から約三十五m離れた陸地で確認。幅二・四m奥行き約一・五mで、外周を加工した石材で囲んでいる。石材の内側と底には粘土が張られ、鉄滓や炭化片が多数見つかった。

国立科学博物館の鈴木一義主任研究官は「江戸時代にボイラーを製造していたのは長崎製鉄所とこの二カ所といわれた。鉄を加工する炉があったことは確かで、製鉄所の可能性は大きい」と話している。

庄之助に県政特別賞

◎神崎町出身の大相撲立行司、第三十代木村庄之助(本名・鶴池保介)さん(六四)は、出羽海部屋に二月二十三日、県政功労特別賞が贈られた。

佐賀市であった龍名祝賀会の席で贈呈。井本知事から賞状を受けた庄之助さんは「辛抱せよ、という師匠の一言を支えにやってきた。名を汚さないように精進したい」と挨拶した。会には約四百人が出席した。

庄之助は一九五五年に入門。昨年十一月の九州場所から筆頭立行司として結びの一番をさばっている。県政功労特別賞の授与はスピードスケートショートトラックの元五輪選手の石原辰美さん(佐賀市出身)と佐賀女子高生体操部に続いて三件目。



井本知事から県政功労特別賞を受ける庄之助さん

九州さが文学賞

◎第九回九州さが大衆文学の「大賞」に神奈川県藤沢市、麻見展子さん(四二)の本名・細見展子さんの「でびつとべつとらさうす」が決まった。

「佳作」は東京都武蔵野市、植松治代さん(四七)の「まればと奇談」と、同渋谷区、近藤善太郎さん(五一)の本名・近藤善美さんの「伝い石」の二編。県内最優秀作に贈られる「奨励賞」には武雄市朝日町、江口陽一さん(二二)の「シスター」が選ばれた。

表彰式は三月二十六日、佐賀市のホテルニューオータニ佐賀で行われた。今回は四十一都道府県と海外三カ国から二百五十六編が寄せられた。最終選考は候補作六編を笹沢佐保、夏樹静子、森村誠一、北方謙三の四氏が審査した。

麻見さんの作品は夫の先妻が殺された事件を巡る推理小説。主人公をはじめ登場する女性の心理を線密に描き、「落ちていく女のリアリティー」を感じる(北方)、「最後の詰りめもよく、カタルシスがいい」と高い評価を得た。

外三カ国から二百五十六編が寄せられた。最終選考は候補作六編を笹沢佐保、夏樹静子、森村誠一、北方謙三の四氏が審査した。

麻見さんの作品は夫の先妻が殺された事件を巡る推理小説。主人公をはじめ登場する女性の心理を線密に描き、「落ちていく女のリアリティー」を感じる(北方)、「最後の詰りめもよく、カタルシスがいい」と高い評価を得た。

工(鳥栖市)、鳥栖倉庫(同)、ニシハツ産業(牛津町)、日本建設技術(北波多村)。

△創業ベンチャー部門Ⅱフジックス(佐賀市)。

○オフサイトセンター

◎九州電力玄海原子発電所(東松浦郡玄海町)で事故など緊急事態が起きた時の対策拠点になる「県オフサイトセンター」が三月二十八日、唐津市西浜町に完成した。首相官邸や関係官庁、県庁、玄海町役場を結ぶテレビ会議システムをはじめ、放射性物質の拡散や事故の水位を予測する機器なども備えている。

鉄筋コンクリート二階建て。延べ床面積は千七百平方m。一階は放射能測定室や除去施設、関連資材倉庫など。二階は対策会議場、二つの百インチ画面テレビなどがある。総事業費は十五億円。原子力専門官ら原子力安全・保安院の職員六人が常駐する。

落成式で井本知事は「施設の完成を機に、関係機関は一層の連携強化を図って県民の安全、安心確保に万全を期してほしい」と述べた。

「嬉野」ソング披露

◎企画から製作、発表まで

町民が中心となってつくった嬉野町の新しいイメージソングが出来上がり、四月二十一日、町体育館で歌と踊りの披露会があった。出席した町民たちは「親しみやすい曲」と喜んでた。

大人から子どもまで楽しめるテンポがいい歌や踊りができないうちの歌や踊りが寄せられた。同町は「お茶と温泉まつり」三十周年事業として町内各団体の代表者らで組織する制作検討委員会(広川滋委員長)を設置。一年かけて制作した。

新イメージソングは「うれしのほほん湯・遊・YO U」。委員会で協議を重ねて、作詞は宮崎有紀子さん、作曲は森永基木さんが担当。歌は福岡市を中心に活動している山崎真公子さん、町内の各派の踊り手が振りをつけた。



町民手づくりのイメージソングの発表会

調。発表会では山崎さんが軽やかに歌いあげ、地元の舞踊団体のメンバーが踊りを披露した。

ノリ日本一奪還

◎今季の県産ノリの最終入札が四月二十五日、佐賀市の県有明海漁連であった。その結果、総販売枚数は史上最高の約十八億枚で、総販売額は約二百二十億円に達した。記録的な不景気となった昨季に比べると、枚数はほぼ二倍、販売額は一・六倍に増えた。今季は枚数、額とも全国一となり、昨季、兵庫県に譲った「日本一」の座を奪還した。

今季の県産ノリは十一月に赤潮が発生し、一部で「色落ち」の被害がでたものの、風雨で消滅した。その後は海況も良く、前半の秋芽ノリは収穫期を延ばし、入札は例年より二回多かった。価格は伸びなかったものの、質・量とも順調だった。

県有明海漁連では、好調の要因について①病害対策など集団管理の徹底②潮の流れを良くするためのノリ網の二割削減効果③ノリ作に適した天候の三点を挙げていた。

エコ・モニュメント

◎岩尾磁器工業(西松浦郡有田町、岩尾慶二社長)が、小型の風力発電装置と太陽光発電装置を組み込んだ「ウインド・モニュメント」を販売している。

日没後は蓄えた電気で照明灯が点滅する仕組み。環境重視の時代に合った新商品として学校・公園向けに売り込む。「ウインド・モニュメント」は高さ約五m。風力発電は四〇〇ワ、太陽光発電は四五ワの能力がある。夜間は一〇ワの電球六個が約四時間点滅する。

支柱部は同社が得意にする磁器製で、設置場所に応じてさまざまなデザインが可能だ。基壇の価格は二百五十万円〜五百万円。

同社はこれまで、大型風力発電用の繊維強化プラスチック製品を供給してきた実績があり、自然エネルギー分野への参入を思い立った。「有田の焼き物を生かす新しい商品」として提案していく」と言っている。



風力・太陽光発電装置を備えたモニュメント

磯の生き物観察会

◎自然保護団体「ネイチャー1佐賀」は五月二十六日、東松浦郡呼子町の弁天島一



磯の生き物について学ぶ子どもたち

カメルーンが親善試合

◎ワールドカップサッカーに

出場したカメルーン代表チームとJ2サガン鳥栖の国際親善試合が五月二十四日夜、鳥栖市の鳥栖スタジアムであった。スタンドは一万七〇〇〇人の観衆で埋まり、アフリカ最強国のテクニクとスピリットにどよめいた。



大観衆の声援を背に行われた親善試合(黄のユニホームがカメルーン選手)

代表チームは四十時間を越える長旅を経て同日午前三時すぎ、事前キャンプ地の大分県中津江村に到着。その日のうちのゲームとあつて鳥栖到着が大幅に遅れ、キックオフは午後八時になった。

試合時間もカメルーン側の申し入れで三十分ハーフに短縮されたが、スタンドは熱気に包まれた。エトワンドは欧州リーグで活躍する選手が随所で披露。そのたびにカメルーンの国旗が振られ、熱い声援がスタジアムに響き渡った。試合はカメルーンが1対0で善戦の鳥栖を退けた。

この欄の記事・写真は佐賀新聞社の提供です。

福岡市佐賀県人会 最近の入会者名簿

氏名	郵便番号	住所(白宅)	電話番号	職業・勤務先	出身地
高尾 貞義				九州松下システム	有明町
福田 勝人				九州電力㈱	佐賀市
小淵 文次				東洋証券㈱	神崎町
吉岡 信夫				㈱東急ホテルマネジメント	白石町
横田 榮士				佐賀県福岡情報センター	牛津町
中島 重俊				佐賀新聞社	佐賀市
大野 正敏				㈱サガテレビ	三日月町
蒲原文雄				東急建設㈱	鳥栖市
金山 敬助				飛鳥建設㈱	嬉野町
半田 卓雄				東急建設㈱	佐賀市
眞木 環				光紙工㈱	三田川町
山口 伸次				㈱カッシーナ・イクスシー	小城町
長野 洋子				㈱ソワニエ	伊万里市
金山 敬助				飛鳥建設㈱	嬉野町
副島 浩				福岡デザイン専門学校	神崎町
岸川 晃				㈱ACTWORK'S	伊万里市
上坂 孝文				大洋冷凍㈱	唐津市
小笠原 正行				㈱小笠原	鹿島市
田口 敏春				福岡国際ホール	厳木町
古賀 清見				佐賀共栄銀行	嬉野町
執行 信秀				日東みらい建設㈱九州支店	中原町



佐賀県立名護屋城博物館
学芸課 調査研究係
☎(0956)821-4905

是非、お出かけして
みてはいかがでしょうか。
問合せ先
佐賀県立名護屋城博物館
学芸課 調査研究係
☎(0956)821-4905

◎会場
佐賀県東松浦郡
鎮西町名護屋
佐賀県立名護屋城
博物館
◎会期
平成十四年
七月十九日(金)
～九月十六日(月)
◎観覧料 無料

佐賀県立名護屋城博物館企画展
「九州の城―古代から戦国の城」展の開催
九州各地には、古代から近世に至るまで数多くの城が存在している。
それらは、山や丘陵地にひっそりと眠っている小さな城から、地域の中核として市街地の中心に存在している巨大な城まで、様々な規模・構造をみせている。しかも、どの城もその地域の歴史を物語る上で重要な遺跡となっている。そこで、九州に点在する弥生時代からの戦国時代までの城に焦点をあて、
①「古代城」―環濠集落と朝鮮式山城
②「中世の城」―豪族・領主の館
③「戦国の城」―山城と佐賀平野の城
の三つのコーナーで城の実像をわかりやすく紹介・展示する。

佐賀県福岡情報センターだより

編集デスク

平成十四年度の総会
も盛会裏に終了いたしました。
楽しかったアトラクショ
ン等、いつもながらの軽妙
なタッチの水間理事の記
事をご覧下さい。毎回取
材に協力いただく水間理
事に感謝申し上げます。

「特別寄稿」田舎のぼっ
ぽ展は宮添悦雄さんのご
好意により掲載させてい
ただきました。アンケート
にあります様に収集の素
晴らしさは、誰にも真似
の出来ない程の後世に残
る宝物だそうです。県人
会のみなさんお誘い合せ
の上、お出かけ下さい。(一)

会報むつごろ

平成14年7月31日発行
福岡市佐賀県人会
(発行責任者 田中 秀男)
福岡市中央区大手門2-3-7
昭和商事石油株式会社
☎092-714-3111
制作 有限会社タナカ
☎0955-23-5214